

昔遊びで世代間交流の輪ひろがる

(富士見が丘地区)



↑『けん玉』の指導

昨年2月に、子どもたちと保護者、地域協力者など約80人の参加のもと、みなみコミュニティハウスで、コマまわし、めんこ、けん玉、お手玉、竹馬、紙ヒコーキなどの昔遊びを楽しみました。ゲームは得意でも、昔の遊びは初めてという子どもが多かったようです。保護者の皆さん、そして祖父母にあたる年代の人など、多世代での交流が実現しました。

次回は10月19日(日)、連合まつり(いずみ桜広場)の会場で実施する予定です。

9月上旬からの ^{かかし} 案山子 展示(天王森和泉公園前のあぜ道)、ハマロードサーポーター活動(毎月第2日曜、環状4号線清掃ほか)などにも取り組んでいます。

(富士見が丘地区経営委員会 委員長

^{きくかわ} 菊川 ^{ひさよし} 久義 さん)



↑はじめての『竹馬』にチャレンジ！

問合せ：地域力推進担当

TEL.045-800-2333 FAX.045-800-2505

広報よこはま 平成26年8月号より

掲載内容は発行時のものでありますので、現在と内容が異なる場合があります。